

「禁煙外来による禁煙効果の分析」

兵庫支部 企画グループ 主任 山口 真寛

企画グループ 北原 陽子

大阪大学大学院 教授 祖父江 友孝

概要

【目的】

2006 年度診療報酬改定により、禁煙治療に健康保険が適用（以下、「禁煙外来」）されており、保険者として禁煙外来の有効性を検証する必要がある。これまで、禁煙外来受診者における禁煙成功率の分析は数多く報告されているが、禁煙意志のある喫煙者を禁煙外来受診者と禁煙外来非受診者に分けて禁煙成功率を比較した分析は、ほとんどない。本分析では、禁煙意志のある喫煙者において、禁煙外来受診者と非受診者の禁煙成功率を比較し、禁煙外来の有効性を検証することを目的とする。

【方法】

対象者は、兵庫支部の 2015 年度の健診受診者（被保険者）293,160 人のうち、当該年度の保健指導を受け、かつ、保健指導時の問診で禁煙の意志があると回答した喫煙者 776 人とした。2015～2017 年度のレセプト診療行為データの「ニコチン依存症管理料」の有無により、禁煙外来受診者 31 人と非受診者 589 人の 2 群に分け、それぞれの禁煙成功率を χ^2 検定により比較した。禁煙成功は 2016・2017 年度の健診問診データにより判定した。また、兵庫県内の禁煙外来受診状況の分析を医療機関別に行った。

【結果】

禁煙外来受診者の禁煙成功者は 31 人中 16 人（成功率 51.6%）、非受診者の禁煙成功者は 589 人中 54 人（成功率 9.2%）であり、禁煙外来受診者の禁煙成功率が有意に高かった（ $p < 0.001$ ）。兵庫県内禁煙外来受診状況調査では、医療機関によって禁煙外来の受診回数（1 回受診・2～4 回受診・5 回受診）に差があることが示唆された。

【考察】

保険者が健診、レセプトデータを活用することで、禁煙意志をそろえた上で、禁煙外来受診者、非受診者別に禁煙成功率を把握することが可能であった。その結果、禁煙外来非受診者に比べて受診者において禁煙成功率が高かった。ただし、今回の分析では禁煙意志があるにも関わらず、保健指導を受けなかった人を対象としていないことが分析の限界として挙げられる。また、禁煙成功率の把握のためには健診の受診が必須であることから（2017 年度時点では被保険者の健診受診率 55.0%、特定保健指導初回実施率 15.6%）、分析の精度をより向上させるためにも、健診、保健指導の実施率をさらに向上させていくことも課題として挙げられる。兵庫支部としては、当分析結果を協会けんぽ加入者への禁煙外来受診促進の広報等に活用していきたい。

【目的】

2006年度の診療報酬改定により、禁煙治療に健康保険が適用（以下、「禁煙外来」という。）されており、保険者として禁煙外来の有効性（禁煙成功率等）を検証する必要があると考える。これまで、禁煙外来受診者における禁煙成功率の分析は数多く報告されているが、禁煙意志のある喫煙者を禁煙外来受診者と禁煙外来非受診者に分けて禁煙成功率を比較した分析は、ほとんどない。

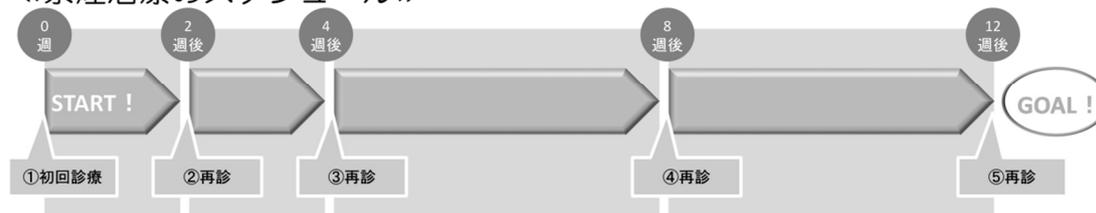
本分析では、禁煙意志のある喫煙者において、禁煙外来受診者と非受診者の禁煙成功率を比較し、禁煙外来の有効性を検証することを目的とする。

《禁煙外来とは？》

平成18年から禁煙治療に健康保険等が適用され、患者さんの負担も軽くなりました。禁煙治療を健康保険等で受けるには一定の要件があり、1回目の診察で医師が以下の要件について確認します。

- ①ニコチン依存症を診断するテスト（TDS）で5点以上
- ②（1日の喫煙本数×喫煙年数）が200以上（※ 35歳以上のみ）
- ③禁煙したいと思っている
- ④医師から受けた禁煙治療の説明に同意

《禁煙治療のスケジュール》



- ▶ 健康保険等で禁煙治療のみを行った場合の自己負担額（3割負担として）は、約3か月の治療スケジュールで13,000～20,000円程度です。

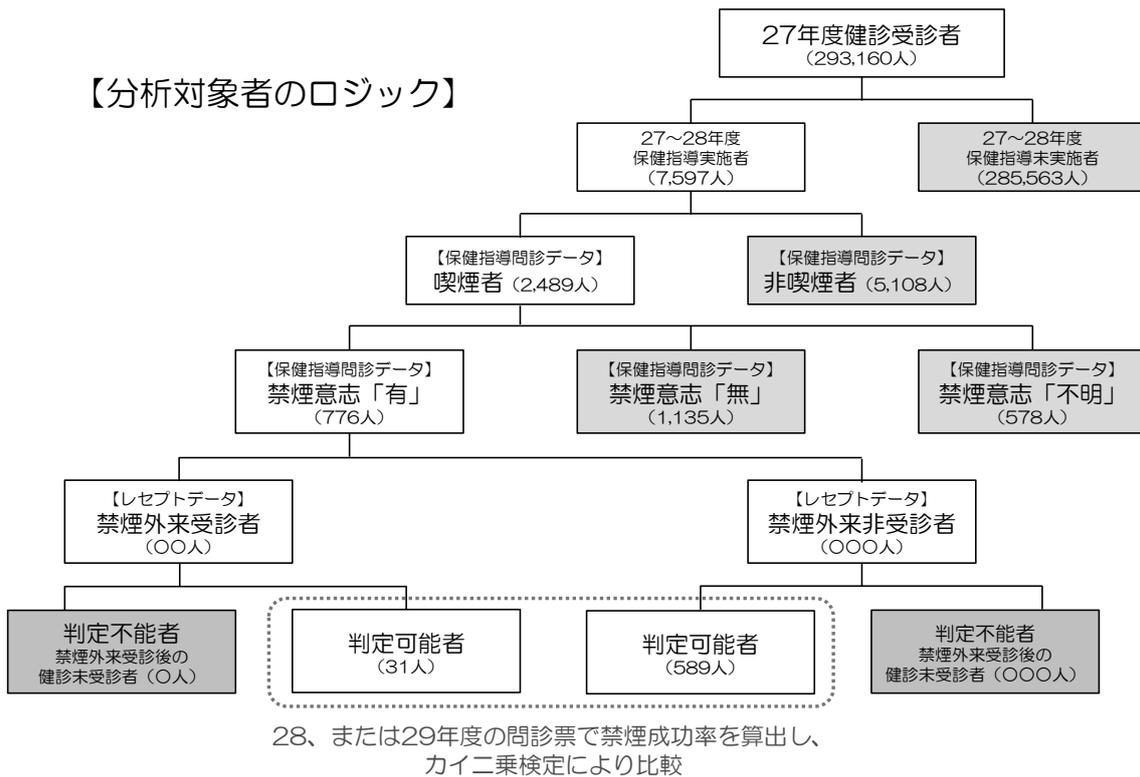
（参考）禁煙治療のための標準手順書第6版：2014

【方法】

（1）禁煙外来受診による禁煙成功率分析

対象者は、兵庫支部の2015年度の健診受診者（被保険者）293,160人のうち、当該年度の保健指導を受け、かつ、保健指導時の問診で禁煙の意志があると回答した喫煙者776人とした。2015～2017年度のレセプト診療行為データの「ニコチン依存症管理料」の有無により、禁煙外来受診者31人と非受診者589人の2群に分け、それぞれの禁煙成功率を χ^2 検定により比較した。禁煙成功の有無は2016・2017年度の健診問診データにより判定した（図1）。統計解析にはSPSS Statistics ver22を使用した。

図 1：分析対象者の判定ロジック



※数値が「〇〇」は10人未満となるため、非表示としている。

(2) 兵庫県内禁煙外来受診状況分析 (医療機関・市区町別)

2015~2017年度のレセプトから兵庫県内医療機関における禁煙外来の受診状況を集計した。

【結果】

(1) 禁煙外来受診による禁煙成功率分析

禁煙外来受診者の禁煙成功者は31人中16人(成功率51.6%)、非受診者の禁煙成功者は589人中54人(成功率9.2%)であり、禁煙外来受診者の禁煙成功率が有意に高かった。(p<0.001)(表1)

表1：禁煙外来受診者非受診者別禁煙成功率

	禁煙成功区分		合計	禁煙成功率
	成功	不成功		
禁煙外来 受診	16	15	31	51.6%
非受診	54	535	589	9.2%
合計	70	550	620	11.3%

χ^2 検定結果
P < 0.001

成功率の把握のためには健診の受診が必須であることから（2017年度時点では被保険者の健診受診率 55.0%、特定保健指導初回実施率 15.6%）、分析の精度をより向上させるためにも、健診、保健指導の実施率をさらに向上させていくことも課題として挙げられる。

医療機関別の分析では、医療機関毎に禁煙外来の受診回数に違いがあることが明らかとなった。今後は禁煙外来の受診回数だけでなく、受診回数と禁煙成功率との関連についても分析していきたい。

兵庫支部としては、当分析結果を協会けんぽ加入者への禁煙外来受診促進の広報等に活用していきたい。

【備考】

第 78 回日本公衆衛生学会総会にてポスター発表